

購入する時に重視する点が、男女でこんなに違う  
**やっぱり、清潔大好き日本人 汗拭きシートを4人に1人が愛用中**  
 ～汗拭きシート使用にもコツあり!? キーワードは“メントール”と“香り”～

株式会社プラネット(所在地:東京都港区、代表取締役社長:田上正勝)は、消費財にまつわるトピックスをお届けする「Fromプラネット」の第15号として、汗拭きシートに関する意識調査の結果をご紹介します。

■もはや夏の必需品。4人に1人が汗拭きシートユーザー

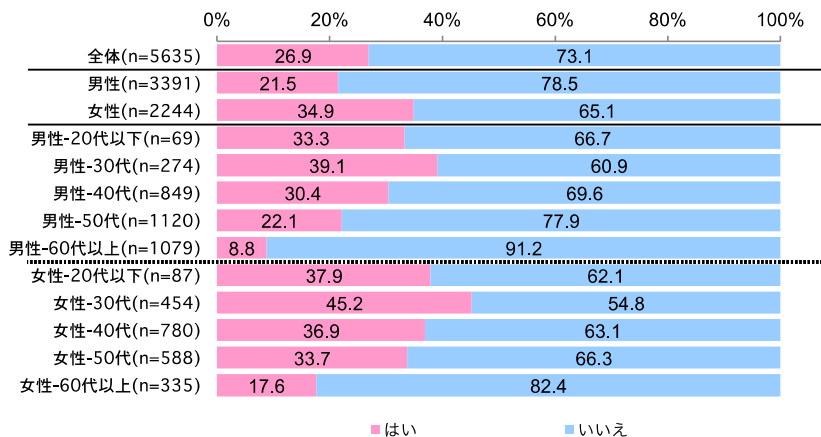


表 1:「あなたは“汗拭きシート(ボディシート)”を使いますか」についての回答

女ともに働きざかりの30代の使用率が高く、30代女性に至っては、45.2%と約半数が使用している実態がわかりました。

出典: インターワイヤード株式会社が運営するネットリサーチ『DIMSDRIVE』実施のアンケート「汗拭きシート」。  
 調査期間: 2015年5月22日～6月5日、DIMSDRIVE モニター5,635人が回答。表2～表5・エピソードの出典も同アンケートです。

■男女で差が出る、汗拭きシートの利用シーン

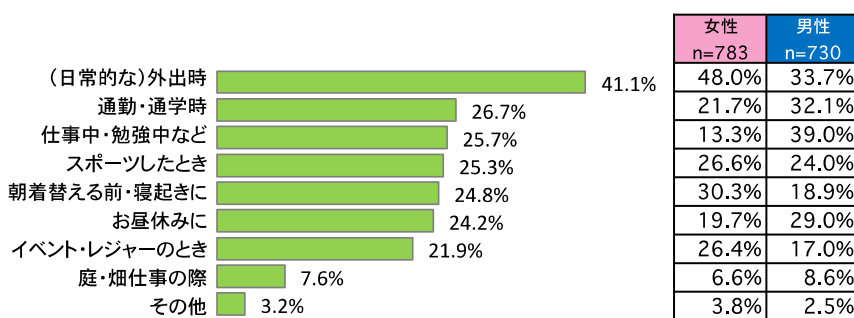


表 2:「汗拭きシートの利用シーンはどんな時ですか」についての回答

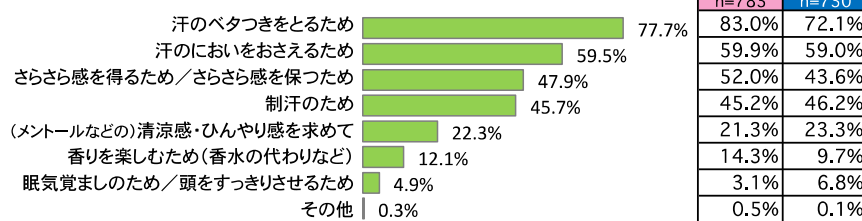


表 3:「汗拭きシートの使用目的はなんですか」についての回答

気温も湿度も上昇し、汗ばむ季節になりました。と同時に、気になるのが汗対策です。外出先から帰社した後の会議やダッシュで乗り込んだ電車の中など。「もしかして、わたし、汗臭い!?!」こんなシーン、体験したことありませんか?

日本人は体臭の少ない民族と言われていますが、臭いへの敏感さは世界一と言っても過言ではありません。そこで、汗ばむ季節のお役立ちアイテム、汗拭きシートの意識調査を実施しました。

まずは、汗拭きシートの使用状況を調査。全体では26.9%と4人に1人が使用しているという結果が出ました。男女比で見ると、男

汗拭きシートの使用状況がわかったところで、どんな時に利用しているかを調べてみました。最も多かったのは、「(日常的な)外出時」で、41.1%。後は僅差で「通勤・通学時」26.7%、「工作中・勉強中など」25.7%、「スポーツしたとき」25.3%が続きました。

注目したいのは、男女で汗拭きシートを利用している状況が違うことです。「工作中・勉強中」は、女性が13.3%に対して、男性は39.0%。逆に「到着替える前・寝起きに」は、男性が18.9%に対して、女性は30.3%と高い回答率です。仕事に男性の利用率が高いのは、営業職など外勤の人が多からではないかと考えられます。寝起きの使用については、女性は光熱費・水道代を意識し朝のシャワーを汗拭きシートで代用している人がいるのではないかと推測されます。

## ■最も重視するのは、汗でベタついた肌をサラサラにすること

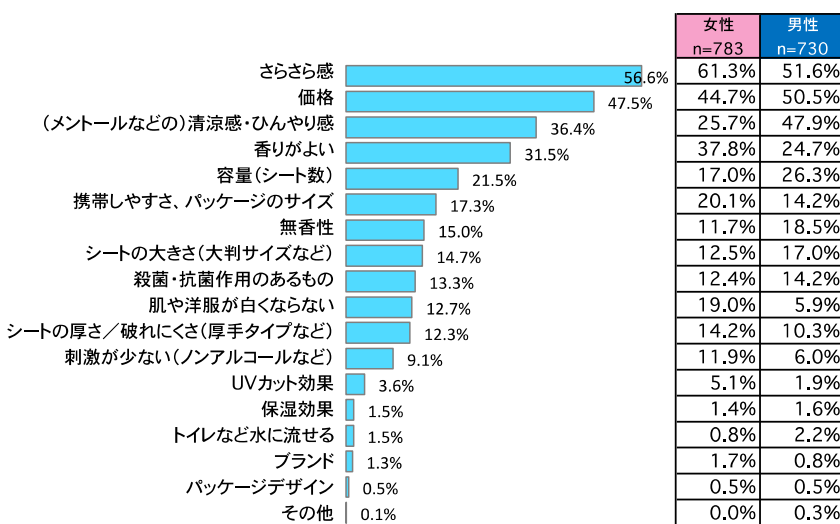


表 4:「(制汗、消臭以外に)購入する際に重視する点はなんですか」についての回答

ているのは、「香りがよい」と「肌や洋服が白くならない」ことでした。この調査から、男女で汗拭きシートの購入ポイントがかなり違うという、興味深い結果が得られました。

表3で使用目的を聞いていますが、男女ともに「汗のベタつきをとるため」が圧倒的に多いという結果に。汗拭きシートは、他人に与える不快感よりも、やはり、自分の不快感を取り除くために使用しているということがわかりました。

そこで、汗拭きシートを購入する時に、何を重視しているかを聞いてみました。最も多かった回答は「さらさら感」で56.6%。次いで「価格」47.5%、そして「(メントールなどの)清涼感・ひんやり感」36.4%となりました。

男女比を見てみると、「(メントールなどの)清涼感・ひんやり感」を重視するのは、男性が47.9%に対して、女性が25.7%。20%以上、男性の方が重視しているようです。反対に、女性が男性よりも重視し

## ■清潔好き日本人は、汗拭きシートにも菌対策を期待している

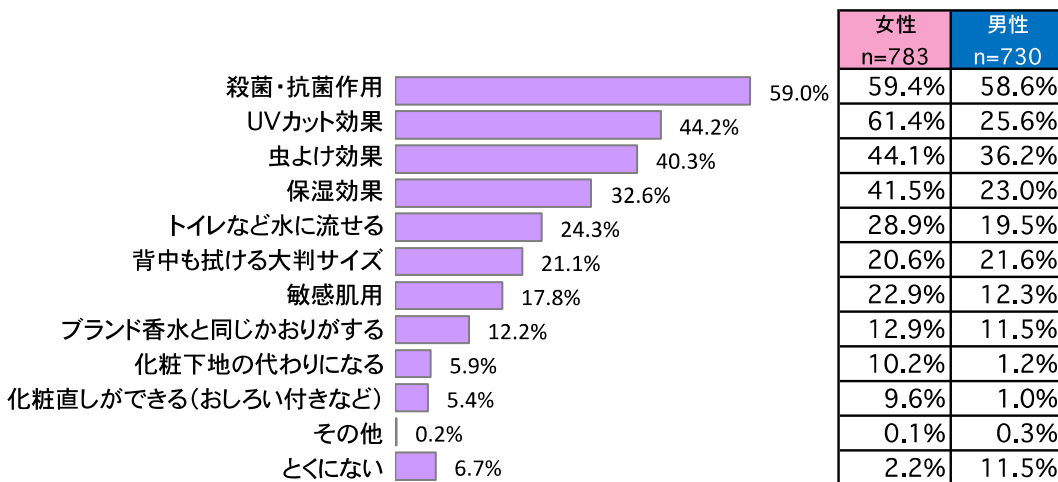


表 5:「汗拭きシートにあったらうれしい付加機能・高機能はなんですか」についての回答

購入する際の重視ポイントがわかったところで、今ある効果にどんな付加機能があったらうれしいかを調査しました。最も多かったのは、「殺菌・抗菌作用」で59.0%。清潔好き日本人らしく、汗をふいた時に肌の抗菌もしたいとの意見が寄せられました。実際に、抗菌効果があると言われる銀イオン(AG+)を配合した商品がすでに登場しています。

次に、「UVカット効果」が44.2%で、回答の男女比を見ると、女性が61.4%と多くを占めています。こちらも、拭くことでUVカットができる商品が存在しています。

その他、「虫よけ効果」40.3%、「保湿効果」32.6%、「トイレなど水に流せる」24.3%といった回答が続きました。これらの付加機能がついている商品も販売されており、ほかに、汗を拭くと同時に角質ケアができるものや、男性を意識した真っ黒の汗拭きシート、エステなどで脱毛した後の敏感な肌にも使用できる低刺激商品など、高機能の商品が増えていきます。

汗を拭くだけでなく、あれもこれもケアしたいという消費者のリクエストに応じて、汗拭きシートも多様化しているようです。

## ■汗拭きシートの効果を最大限に引き出す、自分流の使い方いろいろ

おすすめのシートの使い方(使い分け方法)があれば教えてください。	性別	年代
アルコール含有製品で、顔・手を拭き目覚ましにする。	男性	60代
エアコンや扇風機など風に当たりながら拭くと、清涼感が増す気がします。	女性	40代
かゆいとき、メントール効果のシートでスーッとさせています。	女性	60代
スポーツ後などたくさん汗をかいたあとは、男性用のメントール効果が強く大判なものを使って全身の汗を拭き取ってから、女性用の香りが良いもので首回りをさらっと拭き取るとより爽快感が増します。	女性	20代
ダンスなどで足が疲れた時、ひざから足を丁寧に拭くと疲れがとれてサッパリする。	男性	60代
ドライブの際にあると便利です。眠気除けや手拭きにも使えます。	男性	50代
のどが痛いときにねぎのかわりにシトラス系のものを首に巻くと咳が収まる。	女性	50代
パソコンで目が疲れたときにあてる。	男性	50代
ハンカチに挟んでおいて、ハンカチで汗を拭いているようにして、シートだけ取り外して捨てています。	女性	40代
パンプスを履いたあとにシート使用すると、サラサラで気持ち良い。	女性	30代
家の冷蔵庫で冷やしておいて使うと気持ちいい。	女性	40代
蚊に刺されたところに貼り付けておくとかゆみがましになる。	男性	30代
関節の裏を拭くと少し涼しく感じます。	女性	30代
仕事柄、忙しくてどうしてもお風呂に入れないこともあるので、お風呂代わりに使用することもあります。	女性	20代
使い終わったあとにデスク周りのホコリ取りに便利。	男性	40代
職場ではオーソドックスな柑橘系、プライベートではベリーやフラワー系と香りを使い分けています。気持ちも切り替わります。	女性	40代
超敏感肌で、市販のシートの成分は強すぎて肌が荒れるので、水で濡らして薄めて使っている。こうすれば肌が荒れることはない。メントールなどのスーッとする効果はなくなるが、肌が荒れるよりはいい。	女性	30代
腕時計を外してバンドの当たっていたところをぐるりと拭くと、その部分は汗がかきにくくなる。	男性	40代

汗を拭く目的だけでなく、さまざまな付加機能も求める消費者の心理がわかりました。そこで、汗を拭く以外に使用法があるか、または汗拭きシートの使い分け方法について聞いてみました。

回答で多かったのは、メントール系のシートを眠気覚ましに使用するというもの。首の後ろを拭くとスツとして、眠気が緩和できるようです。また、使用した後に、身の回りのものを拭くといった掃除に使う人が多いこともわかりました。

珍しい使用方法では、喉が痛い時に首にシトラス系のシートをまくと咳がおさまるといもの。レモンには殺菌作用があり、ビタミンCは痛めた喉の粘膜に有効と言われてています。匂いだけで効果があるかは不明ですが、“病は気から”とも言うので試してみる価値はあるのかもしれない。

また、「腕時計のバンドの当たっているところを拭くと、その部分の汗止めになる」というお役立ち情報もありました。腕時計のバンドにたまる汗は、ベタベタして不快そのもの。ぜひ、試してみたいアイデアではないでしょうか。

## ■失敗キーワードは“メントール”と“香り”?? みんなの失敗談を発表

汗拭きシートにまつわる失敗したエピソードがあれば教えてください。	性別	年代
1枚使っただけで乾燥させてしまった。	女性	20代
あまりにもキラキラのにおいそのまま、取引先と折衝しなくてはいけないときに気まづくなった。	男性	40代
うっかりメントール系の物で目の周りを拭いてしまい、しばらく目が開けられなかった。	男性	50代
カミソリなどでお手入れしたあとに、メンソール系の汗拭きシートを使用してしまい、1日中ヒリヒリした。	女性	30代
ずっとはさみっぱなしにしていたのを忘れて、下着と一緒に洗濯してしまった。	女性	30代
トイレに流せない素材のものを間違えて流してしまったことがあります。	女性	40代
パウダーインタイプを使用。乾いたらパウダーであちこち白くなっていたこと。手も滑っていた。	女性	40代
ひんやり清涼感のあるアイスドライタイプをつかっていたが、仕事終わりのバスに乗っていると「だれやサロンパスしてるの」と言われてしまった。	男性	50代
会社で昼の休憩時間にトイレで汗拭きシートを使用した後、揮発性の“アルコール臭”がきつかったため、昼食時に酒を飲んでいると疑われた事がある。	男性	50代
後ろ襟首を拭いたら、拭き跡が白く残っていてTシャツの襟が白くなってしまった。気付かず電車に乗っていて恥ずかしかった。	女性	60代
臭いを抑えるつもりで使ったのに、かえって体臭と混ざって吐きそうな臭いに。それ以来、甘い系のニオイは避けるようにしています。	女性	40代
身体はそれほど汗をかかないのですが、顔(特におでこや鼻)は結構かきます。汗拭きシートを自分はあまり使わないのですが、知人からもらった時におでこを拭いたら、眉毛が消えてマロになってしまい、笑われました。	女性	50代
量が多いからとメーカーが分からない安いものを購入。使用した後に鏡を見ずにいたら、人と会った時に爆笑された。顔が真っ白になっていた。	女性	40代
冷たいので、使用後も貼り付けたままにしておいた。その後、友達と話しているときに服の下から出てきた。	男性	30代

最後に、汗拭きシートにまつわる失敗談を聞いてみました。回答で多かったのは、メントール系の汗拭きシートで目の周りや皮膚の薄いところを拭いたら痛くなったというもの。肌の弱い人は、メントール系シートの利用は慎重にした方がよさそうです。

また、汗拭きシートの“香り”にまつわる失敗談も多くみられました。「汗拭きシートのキラキラの香りのまま、取引先と会い気まづかった」「臭いを抑えるつもりで使ったのに、体臭と混ざっては吐きそうな臭いになってしまった」「揮発性の“アルコール臭”がきつかったので、昼食時に酒を飲んでいると疑われてしまった」などなど……。このように、汗の臭いへの気遣いが無駄にならないように、TPOを考えながらシートの香りは使いわける必要があるのかもしれない。

臭いに敏感な日本人ならではの汗拭きシート事情、いかがでしたか? 気遣うことばかりが増えている現代ですが、自分がリフレッシュするために使うと思えば、汗拭きシートはとても便利なアイテムです。この機会に自分に合った商品を探して、今年の猛暑を爽やかに乗り切りましょう。

### 株式会社プラネットとは

メーカー、卸売業、小売業がサプライチェーンとして連携し、生活者へのサービス向上を目指して進化を続ける日本の消費財流通を、情報インフラとしてサポートしている企業です。

### From プラネットとは

消費財流通における業務効率化を支えるEDI(電子データ交換)やデータベースサービスを提供する株式会社プラネット(東証JASDAQ上場、証券コード: 2391)をご紹介します。旬の消費財にまつわるトピックスです。

#### 本件に関するお問い合わせ先

株式会社プラネット 管理本部 経営企画部 (小中、岡田)

Tel : 03-5962-0811 / E-mail : keiei@planet-van.co.jp